

# JF-IETF-RFC5031

## 緊急呼等に関する サービス URN の規定

( A Uniform Resource Name (URN) for  
Emergency and Other Well-Known  
Services )

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。  
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

## 目次

<参考> .....	4
1. 標準の概要 .....	5
2. 本標準で規定する内容 .....	5

## <参考>

### 1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC5031に準拠している。

### 2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

#### 2.1. オプション選択項目

特になし

#### 2.2. ナショナルマター項目

特になし

#### 2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

### 3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2009 年 5 月 27 日	制定

### 4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

### 5. その他

#### (1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC:RFC1123, RFC2119, RFC2434, RFC3261, RFC3958, RFC4234, RFC2142, RFC2822  
RFC3043, RFC3044, RFC3187, RFC3406, RFC3536, RFC3966, RFC4152, RFC4179  
RFC4195, RFC5012, RFC5069

#### (2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

### 6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

## 1. 標準の概要

多くの通信サービスの内容は、例えばユーザの現在位置等、状況に依存する。本標準は、認知される分散方式で解決可能な諸既知の状況依存型サービスを可能にする 'サービス' URN を記述する。参考例には緊急サービス、番号案内、電話予約受付を含む。

## 2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC5031 : 「A Uniform Resoue Name (URN) for Emergency and Other Well-Known Servicesrc」